

## 第1回 自由が丘中学校区地域部会 意見のまとめ

開催日：平成30年10月18日

会場：自由が丘中学校

### 1 今後の統合案について

- 志染中学校と自由が丘中学校を統合するのであれば、大人は心配かもしれないが、子どもは対応できるのではないだろうか。自由が丘の大部分には住所に志染町とついている。駅名も志染駅である。志染中学校と一緒にすることに違和感はないと思う。
- 志染中学校の保護者の方の心配は深いものがあるので、保護者の交流がとても大事である。学校やPTAを通じて、理解が深まる取組を考える必要がある。
- 他の地域の統合時に子どもや大人の不安がどうであったか、先進事例のデータも調べて欲しい。
- 思春期でまだ不安定な時期の子どものことなので、何も準備や交流をしなければ、悪意は無くとも、「少数の生徒を自由中が受け入れてあげる」という雰囲気が出てくるかもしれない。それではダメなので、統合先を早く決めて、統合の前に交流の回数を増やしていくと、不安も軽減し、意識も変わると思う。
- テレビ会議を使って交流することや運動会の一部を交流するなどを重ねれば、お互いの不安も解消されると思う。
- 1週間のうち、数時間は自由中で学習するようなカリキュラムを作成できないか。
- 自由が丘中生徒も志染中学校へ行って交流するなど、志染中学校の生徒の気持ちに共感し、相手の立場を十分考えて何事も行う事が大切だと感じる。
- かつては、市内の学校が集まって行う連合体育祭があった。そこで親睦を深めることができたが、そのようなものができるとうい。
- 例を挙げるならば、体育祭は参加しやすい行事である。新たな行事は難しいが、今ある行事で、事前に交流を図り、地ならしすることが大切。文化祭で合唱を合同で行うなど、できることからやっていくことが良い。ネットモラル研修などを両校の生徒と一緒に受けることなどもできるだろう。
- 地域で校区を分けるのではなく、通う生徒が選べる方法もあるのではないか。
- 一緒にすることに抵抗はないが、ある一定の距離は徒歩、それ以上は自転車など、自由が丘中学校の生徒と志染中学校から来る生徒に不公平感が無いように、自転車通学のあり方について、自由が丘中学校全体で考えるべきだと思う。

### 2 三木市の学校再編に係る全体案

- 小中一貫校への再編は難しい問題である。大きな敷地の確保も難しい。今後、教育や町がどのように変わっていくのかが分からないところがあるので、既存の学校を使って、施設一体型の学校に再編を進めるのがよいと感じた。

- どこに建てるかが先ずは大きな問題である。次に考えられるのは、小学校と中学校の日課が違うのでチャイムをどうするのか、登校班、給食など時間関係で細かな調整が必要になってくる。
- 中学生は多感な時期なので、一貫校になれば、小学生に対して、うっとおしく感じることもあるかもしれない。
- 小中一貫校にするのは良いのだが、休み時間に小学生と中学生と一緒に運動場を使うのであれば危険性はないだろうか。中学生といえども周りを見ずに走ったりすることもある。保護者は不安になるから、小学生と中学生が活動する時間や場所を上手に分けるなど、細かいことにも配慮することが必要だと思う。
- 新設と既存校舎の活用では変わってくるが、後者の場合、土地の広さ的には、自由中学校になると思う。今の学校は古くなってきている。新しく建てるのがよいが、予算はどうか。
- 先の話だと思うが、何校くらいの学校に再編するのが良いのか知りたい。
- 小中一貫校はどのようなものなのかがまだピンとこない。また、統廃合後の跡地はどう利用するのかを考えていく必要がある。

### 3 小学校と中学校の連携

- 夏季休業中に教職員は小中合同で研修を行っている。また、学期ごとに学力向上や生徒指導上について交流し、児童生徒の情報交換も密に行っている。
- 児童生徒の活動では、小中合同で募金活動や中学校教員が小学校で授業を行う「出前授業」、小学校6年生が部活、授業を経験する「授業体験」などを行っている。小学校から中学校の9年間を見通した上で、自主学习ノートの活用や学習規律の統一などを図っている。小中の交流はとても進んでいる。
- 小学校では、異学年交流も盛んにしている。5年、6年の行っているスピーチの時間に1年、2年生が教室を訪れ、スピーチを聞くことで、相互に良い影響を与えている。校内のスポーツテストは6年が1年を、5年生が2年生を計測する取組を行っている。
- 10 数年前は、小中の教員の文化に大きな壁があったが、小中連携が進み、それは無くなりつつある。今後も交流していくことが必要である。

### 4 その他全般

- 校舎の跡地利用を地域や市ですべて行うのは不可能である。売却や賃貸など、民間にもどうしてもらおうのか考える必要がある。
- 考えるポイントを投げかけてもらわないと、これから何を検討すればよいのかわかりにくい。
- 最近設置された学校は、将来の施設転用を見越し、トイレ、廊下、エレベータの設置などで工夫をした建設をしている。